



特集

みんなが主役！

協働によるまちづくり ～市民が輝く☆ひろさき～

協働って？ まちづくりって？

誰にでもできるの？

なんだか難しそうまる…
ぼくにもできることは
あるかな？



市では、平成27年4月から「弘前市協働によるまちづくり基本条例」を施行し、弘前の幸せな未来のために、市民と行政が一緒になって「市民が主役のまちづくり」に取り組んでいます。

「協働」とは、市民と行政が協力し合いながら、同じ目的に向かって活動することです。町会活動やボランティア活動、地域行事や環境美化・環境保全活動、高齢者や障がい者支援、子育て支援、交通安全・防犯・防火活動など、皆さんが地域のために行う行動の全てが、広い意味で「協働によるまちづくり」になります。

「協働によるまちづくり」に参加資格は必要ありません。自分の住む地域のことを考え、身近なものからできる分だけ始めてみませんか。皆さんの小さな一歩がひとつずつ結び付き、市全体の大きな幸せにつながります。

地域課題を市民の皆さんと一緒に解決！
を目指しています。



市民協働課
小山主事

市の取り組み

弘前リードマン派遣制度



まちづくりのほか、ねぶたや音楽、食などさまざまな分野で熱い思いを持って地域づくりで活躍している人を「弘前リードマン」に認定しています。

学校・町内会・団体が開催する研修会などの集まりで弘前リードマンが講演などを行います。派遣費用は無料です。

エリア担当制度



市民の主体性の向上や、町会を基盤とする地域コミュニティの維持・活性化を図るため、「顔の見える身近な職員」として市内26地区に85人の市職員を配置しています。地区町会長会議で市の施策をわかりやすく伝えたり、地域の要望や課題を担当課へつないだりする活動をしています。

市民参加型 まちづくり1%システム



個人市民税の1%相当額を財源に、市民自らが実践するまちづくりや地域づくり活動に係る経費の一部を支援する公募型の補助金制度です。これまで、500件以上の事業に活用されました。令和3年度の2次募集は、3月24日～4月23日の期間で行います。

市民活動保険制度



市民が行う町会活動やボランティア活動など、公益的な市民活動中のけがや事故を対象とする保険です。保険料は無料で、事前の申し込みも不要です。※保険の対象とならない活動もありますので、事前に市ホームページなどで確認をしてください。

次のページで、積極的にまちづくりに取り組んでいる人を紹介します。





何気ない日常の中で「幸せ」を感じられるように

NPO 法人 SEEDS NETWORK 理事長
大西 晶子 さん

みんなが明るい気持ちになる活動を

地域の人元気になり、まち全体がポジティブなムードに包まれるような幅広い活動を2013年から始めて9年目になります。これまで、「食」のイベントである「あおもりべじまつり」の開催や女性同士が交流できる場の提供、学生の実践型インターンシップや子どもの職業体験イベント「おしごと体験広場キッズハローワーク」などを開催しました。

昨年は、NPOとしては県内唯一の「特例認定」を取得しました。特例認定NPO法人は、組織の運営および活動が適正であることや、公益の増進に貢献していることを認められた団体だけが認定されます。「特例認定」を取得したことで社会的信用が高まり、周りからの協力が得やすくなったため、これからは今まで以上に活動がしやすくなっていくと思います。

誘われたことがきっかけで

活動のきっかけは、実は自分からではなく、人に誘われたことです。そして気づいた時には、団体の立ち上げ時から代表をやっていました。

団体の結成後、まずは昔からやってみた



▲幅広い世代の人で食事を共にする「共食」の場を提供する「みんなの食堂」

かった「食」に関するイベントを開催することにしました。そこから徐々に応援してくれる人が増えてきて、やりたいこと、できることが増えてきました。息切れた時もありましたが、とにかく「世代を問わず、みんながハッピーに♪」という思いで、今も家族みたいな仲間と楽しみながら活動しています。



▲りんごジュースのラベルデザインを学ぶ子どもたち

出会いと笑顔に支えられて

毎年イベントを楽しみにしている子がいたり、イベントを通じて人と人の新たな出会いが生まれ、笑顔になるのを見たりするととても嬉しく、それが活動のやりがいとなっています。嬉しいこと、楽しいことは人に話したくなるし、聞いた方も幸せな気持ちになります。イベント規模が小さくても、参加者が満足してくれれば、そこから幸せな気持ちは広がっていくと思っています。

これからも仲間と一緒に

肩肘張らず、気楽な気持ちでやるのが長続きの秘訣だと考えています。それから、なんでも一人でやろうとしないこと。それぞれが得意なことを持ち寄り、役割分担をすることでいろんなことができるし、楽しく活動できると思います。

住民同士の絆を深め地域に活力を与えたい

楽しいね!! 東目屋実行委員会 代表
笹谷 哲人 さん

東目屋地区を盛り上げたい!

多賀神社(桜庭)で行われる伝統の祭り「清水(きよみず)大祭」に併せた夏祭りの開催や、旧東目屋スキー場での冬季イベント、まち育てミーティングの運営など、東目屋地区を盛り上げる活動ならなんでもやっています。それから、東目屋産りんごの販路拡大のためのオリジナル段ボールの開発や地域おこし協力隊の招致など、新たなことにもチャレンジしています。

地域の課題を解決したくて

東目屋地区では少子高齢化などを背景に、これまで行っていた運動会など住民が集まる機会が減少していました。そんな中、住民同士のつながりを強化し、今後も活気ある地域として残していくためには、イベントの開催だけでなく地域の課題を解決していくことが重要だと感じました。最初は2～3人で始めた活動でしたが、子育て世代を中心に徐々に仲間が増えてきました。



▲東目屋雪まつり

これまで育ててくれた地域の先輩方のためにも、今後は自分たちが地域を支えていかなければなりませんし、自分たちの次の担い手もしっかり

育てていきたいと思っています。

地域の活力を感じる喜び

イベントなどの準備は大変ですが、参加者の笑顔を見ると本当にやって良かったと思います。活動を通じて住民同士の絆が深まり、地域に活力を与えられていることに、大きなやりがいを感じています。

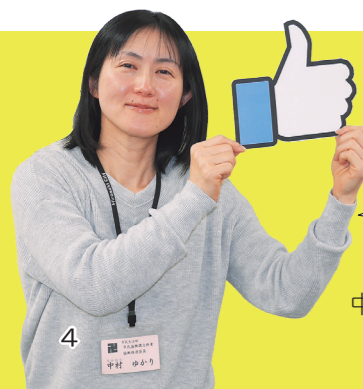
最近は地元のテレビや新聞で取り上げていただくことも増え、徐々に東目屋地区の注目度が高まっていることも実感し、嬉しいです。

「強み」と「想い」を形に

自分たちの強みを把握し、うまく活用すれば、にぎわいは作れると思っています。地域を良くしたいという「想い」が少しでもある人は、少人数からでも仲間を見つけ、スタートしてみたいです。同志が集まれば、きっとうまくいきます!



▲実行委員会の仲間たち



みなさんの「いいね」をお待ちしています♪

中村協働推進係長

Facebookでは、協働によるまちづくりに関するいろいろな情報を発信しています。

市民協働課公式 Facebook
「弘前まちながサミット」
<https://www.facebook.com/madi20160302/>



チェックしてね♪



市では、町会活性化支援補助金や、まちづくりに必要な物品の貸し出しなど、さまざまな方法でまちづくり活動を支援しています。

まずはお気軽にお問い合わせください。

■問い合わせ先 市民協働課協働推進係 ☎ 40-7108

みなさんからのご相談、お待ちしております♪

市民協働課
スタッフ

